

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年3月7日(2025.3.7)

【公開番号】特開2023-125939(P2023-125939A)

【公開日】令和5年9月7日(2023.9.7)

【年通号数】公開公報(特許)2023-169

【出願番号】特願2022-30314(P2022-30314)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和7年2月27日(2025.2.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の判別条件が成立したことに基づいて判別を実行する判別手段と、

その判別手段の判別で特定の判別結果と判別されたことに基づいて、遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、を有した遊技機において、

前記遊技機の正面方向から視認可能な表示画面を少なくとも有する表示手段と、

所定の音声を、前記遊技機の正面方向を視認している遊技者に対して直接的に到達し難くなる所定方向に向けて出力することが可能な音声出力手段と、

所定の実行条件が成立したことに基づいて、前記表示手段の表示画面に表示される特定の表示態様と前記音声出力手段により出力される特定の音声の出力とによって前記判別手段の判別の有利度合いを示唆可能な特定演出を実行する特定演出実行手段と、を備え、

前記遊技機は、

前記特定演出の種別として、前記判別手段の判別の有利度合いが第1の有利度合いに対応する第1特定演出と、前記第1の有利度合いよりも高い第2の有利度合いに対応する第2特定演出と、を少なくとも有しており、

前記特定の音声の種別として、少なくとも前記第1特定演出において出力される第1特定音声と、少なくとも前記第2特定演出において出力される音声であって前記第1特定音声とは異なる音声である第2特定音声と、を少なくとも有することを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

40

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

50

【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0009	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正5】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0010	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正6】	10
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0013	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正7】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0014	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正8】	20
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0015	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正9】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0016	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正10】	30
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0017	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正11】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0018	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正12】	40
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0019	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正13】	
【補正対象書類名】明細書	
【補正対象項目名】0020	
【補正方法】削除	
【補正の内容】	
【手続補正14】	50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】8768

【補正方法】変更

【補正の内容】

【8768】

<共通群>

上述した各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はスロットマシンであることを特徴とする遊技機Z1。中でも、スロットマシンの基本構成としては、「複数の識別情報からなる識別情報列を動的表示した後に識別情報を確定表示する可変表示手段を備え、始動用操作手段（例えば操作レバー）の操作に起因して識別情報の動的表示が開始され、停止用操作手段（ストップボタン）の操作に起因して、或いは、所定時間経過することにより、識別情報の動的表示が停止され、その停止時の確定識別情報が特定識別情報であることを必要条件として、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備えた遊技機」となる。この場合、遊技媒体はコイン、メダル等が代表例として挙げられる。

上述した各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はパチンコ遊技機であることを特徴とする遊技機Z2。中でも、パチンコ遊技機の基本構成としては操作ハンドルを備え、その操作ハンドルの操作に応じて球を所定の遊技領域へ発射し、球が遊技領域内の所定の位置に配設された作動口に入賞（又は作動口を通過）することを必要条件として、表示手段において動的表示されている識別情報が所定時間後に確定停止されるものが挙げられる。また、特別遊技状態の発生時には、遊技領域内の所定の位置に配設された可変入賞装置（特定入賞口）が所定の態様で開放されて球を入賞可能とし、その入賞個数に応じた有価価値（景品球のみならず、磁気カードへ書き込まれるデータ等も含む）が付与されるものが挙げられる。

上述した各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はパチンコ遊技機とスロットマシンとを融合させたものであることを特徴とする遊技機Z3。中でも、融合させた遊技機の基本構成としては、「複数の識別情報からなる識別情報列を動的表示した後に識別情報を確定表示する可変表示手段を備え、始動用操作手段（例えば操作レバー）の操作に起因して識別情報の変動が開始され、停止用操作手段（例えばストップボタン）の操作に起因して、或いは、所定時間経過することにより、識別情報の動的表示が停止され、その停止時の確定識別情報が特定識別情報であることを必要条件として、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備え、遊技媒体として球を使用すると共に、前記識別情報の動的表示の開始に際しては所定数の球を必要とし、特別遊技状態の発生に際しては多くの球が払い出されるように構成されている遊技機」となる。

<その他>

パチンコ機等の遊技機には、液晶表示装置等の表示装置が設けられたものがある。この従来型の遊技機では、表示装置において図柄の変動表示が行われ、図柄が予め定められた組み合わせで停止表示されることで、遊技者に有利な当たり遊技が付与される。また、かかる従来型の遊技機には、スピーカ等の音声出力装置が設けられたものも存在し、視覚的な演出だけでなく、聴覚的な演出を実行可能に構成することで演出の態様を多様化し、興趣向上を図っていた（例えば、特許文献1：特開2003-325886号公報）。

しかしながら、更なる興趣向上が求められている。

本技術的思想は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができる遊技機を提供することを目的としている。

<手段>

この目的を達成するために技術的思想1の遊技機は、所定の判別条件が成立したことに基づいて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別で特定の判別結果と判別されたことに基づいて、遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、を有し、前記遊技機の正面方向から視認可能な表示画面を少なくとも有する表示手段と、所定の音声を、前記遊技機の正面方向を視認している遊技者に対して直接的に到達し難くなる所定方向に

10

20

30

40

50

向けて出力することが可能な音声出力手段と、所定の実行条件が成立したことに基づいて、前記表示手段の表示画面に表示される特定の表示態様と前記音声出力手段により出力される特定の音声の出力とによって前記判別手段の判別の有利度合いを示唆可能な特定演出を実行する特定演出実行手段と、を備え、前記遊技機は、前記特定演出の種別として、前記判別手段の判別の有利度合いが第1の有利度合いに対応する第1特定演出と、前記第1の有利度合いよりも高い第2の有利度合いに対応する第2特定演出と、を少なくとも有しており、前記特定の音声の種別として、少なくとも前記第1特定演出において出力される第1特定音声と、少なくとも前記第2特定演出において出力される音声であって前記第1特定音声とは異なる音声である第2特定音声と、を少なくとも有する。

技術的・思想2の遊技機は、技術的・思想1記載の遊技機において、前記第1特定演出と前記第2特定演出とは、前記特定の表示態様として共通の表示態様が表示される構成である。

技術的・思想3の遊技機は、技術的・思想1記載の遊技機において、前記特定演出実行手段は、前記第1特定演出において第1の表示態様を表示させ、前記第2特定演出において前記第1の表示態様とは異なる第2の表示態様を表示させることができる構成である。

技術的・思想4の遊技機は、技術的・思想1から3のいずれかに記載の遊技機において、所定の設定条件が成立したことに基づいて、前記判別手段の判別の有利度合いに対応する複数段階の設定値のうち1の設定値を設定可能な設定値設定手段を備え、前記特定演出実行手段は、設定されている前記設定値を示唆可能な演出である。

技術的・思想5の遊技機は、技術的・思想1から4のいずれかに記載の遊技機において、前記特定の表示態様は、前記第1の有利度合いを示唆可能な第1の表示態様と、前記第2の有利度合いを示唆可能な第2の表示態様と、を少なくとも含む複数の表示態様を含んで構成され、前記特定の音声は、前記複数の表示態様のうち1の表示態様を特定し得る音声態様で構成されている。

<効果>

技術的・思想1記載の遊技機によれば、所定の判別条件が成立したことに基づいて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別で特定の判別結果と判別されたことに基づいて、遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、を有し、前記遊技機の正面方向から視認可能な表示画面を少なくとも有する表示手段と、所定の音声を、前記遊技機の正面方向を視認している遊技者に対して直接的に到達し難くなる所定方向に向けて出力することが可能な音声出力手段と、所定の実行条件が成立したことに基づいて、前記表示手段の表示画面に表示される特定の表示態様と前記音声出力手段により出力される特定の音声の出力とによって前記判別手段の判別の有利度合いを示唆可能な特定演出を実行する特定演出実行手段と、を備え、前記遊技機は、前記特定演出の種別として、前記判別手段の判別の有利度合いが第1の有利度合いに対応する第1特定演出と、前記第1の有利度合いよりも高い第2の有利度合いに対応する第2特定演出と、を少なくとも有しており、前記特定の音声の種別として、少なくとも前記第1特定演出において出力される第1特定音声と、少なくとも前記第2特定演出において出力される音声であって前記第1特定音声とは異なる音声である第2特定音声と、を少なくとも有する。

これにより、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができるという効果がある。

技術的・思想2記載の遊技機によれば、技術的・思想1記載の遊技機の奏する効果に加え、前記第1特定演出と前記第2特定演出とは、前記特定の表示態様として共通の表示態様が表示される構成である。

これにより、特定演出が実行された場合に、音声態様を把握したいとより強く考えさせることができるので、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができるという効果がある。

技術的・思想3記載の遊技機によれば、技術的・思想1記載の遊技機の奏する効果に加え、前記特定演出実行手段は、前記第1特定演出において第1の表示態様を表示させ、前記第2特定演出において前記第1の表示態様とは異なる第2の表示態様を表示させることができると可能構成である。

これにより、表示態様から特定演出の種別を予測させる遊技性を実現することができる

10

20

30

40

50

で、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができるという効果がある。
技術的思想 4 記載の遊技機によれば、技術的思想 1 から 3 のいずれかに記載の遊技機の奏する効果に加え、所定の設定条件が成立したことに基づいて、前記判別手段の判別の有利度合いに対応する複数段階の設定値のうち 1 の設定値を設定可能な設定値設定手段を備え、前記特定演出実行手段は、設定されている前記設定値を示唆可能な演出である。

これにより、特定演出によって設定値を示唆することができるので、特定演出に対してより注目して遊技を行わせることができるという効果がある。

技術的思想 5 記載の遊技機によれば、技術的思想 1 から 4 のいずれかに記載の遊技機の奏する効果に加え、前記特定の表示態様は、前記第 1 の有利度合いを示唆可能な第 1 の表示態様と、前記第 2 の有利度合いを示唆可能な第 2 の表示態様と、を少なくとも含む複数の表示態様を含んで構成され、前記特定の音声は、前記複数の表示態様のうち 1 の表示態様を特定し得る音声態様で構成されている。

これにより、表示態様と音声態様との両方を把握することで正確な示唆内容を把握することができる斬新な遊技性を実現することができるので、遊技者の遊技に対する興趣をより向上させることができるという効果がある。

10

20

30

40

50